

	七松小学校 学校だより	令和5年度 1月号 尼崎市立七松小学校 校長 中島 賀子
---	------------------------	---

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



あけましておめでとうございます



保護者や地域の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、本校教育に多大なご支援を賜り心より感謝申し上げますとともに、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

久しぶりに新型コロナによる制限のない冬休みで、思う存分楽しめるかと思った1日に、能登半島地震が起きました。2日には、羽田空港で日本航空の旅客機と海上保安庁の航空機とが衝突するという事故が起きました。地震はこちらでも震度3を観測しました。地震の被害は、日を追うごとに大きくなってきています。この2つのできごとで、お亡くなりになられた方のご冥福と被災された方に心からお見舞い申し上げます。

冬休みを終えて、子どもたちが学校に戻ってきてくれました。冬休みの子どもたちの活躍ぶりはいかがだったでしょうか。登校してきた子どもたちの表情を見ると、きっとみんながんばってくれたのだろうと推察しています。

さて、今回起きました2つのできごとで、日頃からの避難訓練の大切さを痛感しました。東日本大震災の経験で「地震が起きれば津波が来る」と考え、避難を始めなければならなかったと思います。大津波警報・津波警報が発令されればなおさらです。羽田空港の事故も客室乗務員の判断が乗客の無事につながったのだと思います。自分で判断するためには、どのように行動するのかを各自が自分事として捉えるため、避難訓練を行う必要があると思っています。私は、阪神・淡路大震災を経験しています。阪神・淡路大震災から29年たちますが、地震が起きると当時のことを思い出します。1月17日には避難訓練を行います。自分で判断ができるようにするためにも、真剣になって取り組みます。

3学期のいいスタートを切り、年度末を迎えられるよう教職員一同、精一杯がんばりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

